

| | |
|---|---|
| | <h2 style="text-align: center;">L P ガス 発電機 5 台 を 受 領 ！</h2> <p style="text-align: center;">～東京練馬西ライオンズクラブ・ 東京都L P ガス協会城北第二支部から区へ寄付～</p> |
| と き | 令和2年3月2日（月） |
| <p>2日（月）、区は、結成50周年を迎えた東京練馬西ライオンズクラブ（内田宏人会長）および一般社団法人東京都L P ガス協会城北第二支部（細野正樹支部長）から、区の災害対策活動用として、L P ガス発電機5台の寄付を受領した。</p> <p>受領したL P ガス発電機は、災害時には、避難拠点（区立小・中学校98か所）や臨時で開設する避難所等において、備蓄しているガソリン発電機の補完として活用する。平常時は、防災訓練や各種イベントの電源として活用する。</p> <p>受領式で、前川耀男練馬区長は、「LPガス発電機は災害時に大変有効なもの。大切にに使わせていただきます。」と語り、感謝の意を表した。</p> | |



▲受領式の様子（左から：内田会長、前川区長、細野支部長）

【L P ガス 発電機の概要】

寄付を受けたL P ガス発電機（三菱重工メイキエンジン株式会社製 型番：MGC900GP）は、プロパンガスボンベ（5キログラム）1本で約10時間の連続運転が可能。ガスは成分が劣化せず燃料の保管が容易であり、一般家庭にあるカセットガスボンベを燃料としているため、燃料を入手しやすいことから、ガソリン発電機の補完として活用する。

東京練馬西ライオンズクラブの内田会長は、「ここ数年、全国で発生した自然災害の教訓から停電への備えが非常に重要視されており、L P ガス発電機が有効であったことが報告されている。区民の皆様の安全・安心に少しでも貢献させていただきたい。」と語っている。



▲L P ガス 発電機

【参考①】東京練馬西ライオンズクラブについて

青少年健全育成や環境保全等、様々な活動を展開している。区内には5つのクラブがあり、練馬西ライオンズクラブは区内で2番目に歴史がある。主な活動は、石神井公園での警察・消防少年団との合同清掃活動や、区内小中学校での薬物乱用防止教室での講師、区立施設や自衛隊駐屯地での献血活動など。

【参考②】一般社団法人東京都LPガス協会城北第二支部について

L P ガスによる事故を防止し、保安の確保を目的とする任意団体。主な活動は、L P ガス関連の国家試験や講習会の実施、防災訓練、L P ガスお客様相談所の開設など。城北第二支部は練馬区・豊島区に事業所のある約30社の販売店で構成。支部独自の勉強会も毎年実施している。

なお、区と支部は、災害時における避難拠点等のエネルギーの多様化を目的に「災害時におけるL P ガス等の供給に関する協定」を令和元年8月21日に締結した。

【問い合わせ】練馬区 防災計画課 防災施設係 電話03-5984-2602